

3 脳梗塞における入院後早期リハビリ実施患者の割合

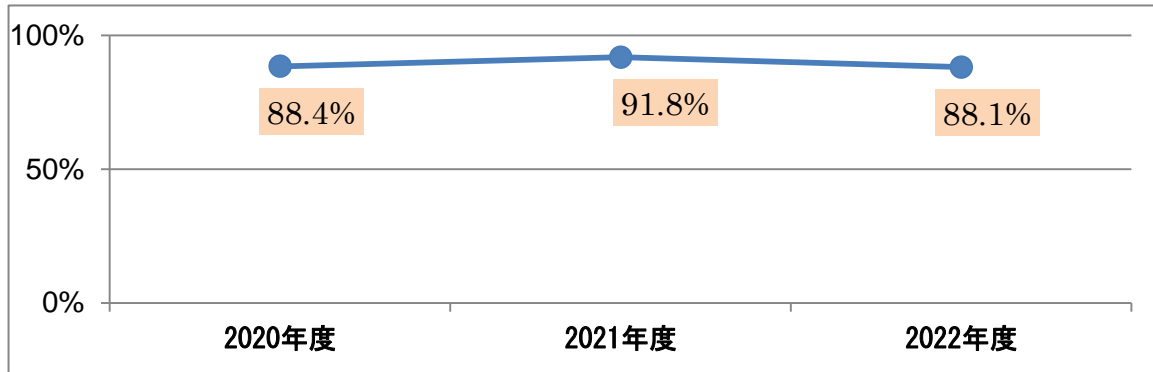
指標の説明・定義

脳卒中患者では早期にリハビリテーションを開始することで、機能予後をよくなり、再発リスクの増加もみられず、ADL の退院時到達レベルを犠牲にせずに入院期間が短縮されることが分かっています。

※「日本病院会 QIプロジェクトより」より引用

分子 分母のうち、入院後早期（3 日以内）に脳血管リハビリテーションが行われた症例数
 分母 脳梗塞で入院した症例数

結果



	2020 年度	2021 年度	2022 年度
分子	160 人	180 人	215 人
分母	181 人	196 人	244 人